

# さいたま市立内谷中学校



教育目標 ・進んで学ぶ ・心豊か ・たくましく

令和5年4月10日

〒336-0034 さいたま市南区内谷 6-10-1 Tel. 048-861-7571 <http://uchiya-j.saitama-city.ed.jp>

## 新年度にあたり

校長 高山 俊介



三寒四温の季節、桜満開の時期にあいにくの雨が多かった3月でした。それでも桜が散らないさまに生命力を感じ、力をもらうことができたひと時を奇跡の1週間と言われた方もいるようです。

そして、地域や校地内の桜などが咲き誇った春休みが明け、ワクワクとドキドキを胸に、中学校の制服をまとった新入生344名と進級し、最上級生・先輩となった、3年生304名、2年生329名の977名で令和5年度、新年度のスタートです。

保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。

さて、コロナ禍4年目の新年度、学校では4月1日より、可能な限り効果的な換気を実施し、手洗い等の手指消毒の基本的な感染対策を継続しながら、基本的にはマスク着用を求めないでの教育活動の実践となります。コロナ禍前の日常に戻りつつある現状に、先月の卒業証書授与式において、マスクなしの卒業生の神妙な面持ちや、はにかんだり、はじけるようだったりの笑顔を見ることができて、心で感涙したことを思い出しました。

ただし、思春期の長期間にわたり、マスク着用を強いられてきた生徒たちは、素顔を晒すことをためらうことがあったり、基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由により、マスクを着用できなかったりすることもあることなどから、今後も生徒間でマスクの着用の有無などに関するよくない同調圧力や差別・偏見等がないよう、適切に指導することを全教職員で確認をいたしました。

新年度においても With コロナにおける最適な教育活動を実践し、生徒が真剣な表情かつ笑顔で学校生活を送ることができるよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、地域・保護者の皆様におかれましては、引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

＜教育目標＞  
進んで学ぶ 心豊か たくましく

※昨年度2月8日に実施した  
学校運営協議会で仮承認を  
いただいております。

## ＜学校経営方針＞互いを認め、個性と良識を磨き合う教育の推進

- 安全・安心な教育環境の整備により、生徒の学力及び体力の向上、豊かな感性の育成を図る。
- ICTの活用等の個別最適な学びの実践により、生徒の主体性と教職員の働きがいを高める。
- 学校・家庭・地域の連携・協働により、「地域とともにある学校」づくりを推進する。

